

平成22年度関東倶楽部対抗千葉第2ブロック予選競技 組合わせおよびスタート時間表

(参加者 21倶楽部・168名)

期日：平成22年5月17日(月)

場所：京葉カントリー倶楽部

(18ホール・ストロークプレー)

関東ゴルフ連盟

1番よりスタート

Aクラス

組	時間	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部
1	7:30	小澤 達	東京湾	古川 徹	カレドニアン	江川 健一	千葉桜の里	浅井 一夫	新千葉
2	7:39	西山 靖彦	白鳳	川崎 敏夫	浜野	山中 備平	勝浦	倉橋 公二	紫
3	7:48	吉原 富雄	レインボーヒルズ	佐藤 幸雄	総武	森 文徳	真名	轟 勇作	千葉新日本
4	7:57	片山 正八	中山	中見 憲政	成田ハイツリー	林 正巳	南総	小島 哲郎	立野クラシック
5	8:06	小針 三千夫	京葉	佐藤 正樹	ブリック&ウッド	縣 芳光	鴨川	神村 種臣	藤ヶ谷
6	8:15	内藤 千佳司	花生	山口 常次	東京湾	石井 幹	千葉桜の里	吉岡 康夫	白鳳
7	8:24	吉田 秀司	勝浦	早船 静四郎	レインボーヒルズ	斎藤 元志郎	真名	大塚 稔	中山
8	8:33	眞崎 敏寛	南総	兼田 公夫	京葉	前田 忠利	鴨川	上野 定則	花生
9	8:42	小林 雅文	カレドニアン	桜井 延秋	新千葉	大数加 祥平	浜野	中村 幸夫	紫
10	8:51	白井 敏夫	総武	安田 進	千葉新日本	安井 勲	成田ハイツリー	杉木 和彦	立野クラシック
11	9:00	池田 正志	ブリック&ウッド	三枝 節	藤ヶ谷	佐藤 新一	東京湾	渋谷 重氏	新千葉
12	9:09	中野 栄一	勝浦	富沢 今朝雄	総武	吉野 健治	中山	入江 輝義	立野クラシック
13	9:18	起田 茂男	鴨川	太田 登	カレドニアン	川田 充利	白鳳	藤巻 厚二	紫
14	9:27	櫻井 聖士	真名	延田 政弘	成田ハイツリー	永江 光二郎	京葉	鈴木 浩	藤ヶ谷
15	9:36	伊藤 勝	千葉桜の里	渡辺 務	浜野	宮内 幹穂	レインボーヒルズ	松崎 博彦	千葉新日本
16	9:45	高橋 卓也	南総	相原 信夫	ブリック&ウッド	新島 宗太郎	花生	斎藤 光男	東京湾
17	9:54	平瀬 清輝	白鳳	永井 四郎	レインボーヒルズ	出井 久之	中山	梅澤 秀明	京葉
18	10:03	中村 登志雄	花生	三橋 洋一	カレドニアン	鈴森 一喜	浜野	津田 信男	総武
19	10:12	古田 兼裕	成田ハイツリー	桐生 峰男	ブリック&ウッド	白川 永鎮	千葉桜の里	植村 正文	勝浦
20	10:21	松井 有史	真名	佐藤 敏彦	南総	若菜 直樹	鴨川	土屋 貞雄	新千葉
21	10:30	南部 正敬	紫	木村 重夫	千葉新日本	中村 義之	立野クラシック	杉山 利和	藤ヶ谷

10番よりスタート

Bクラス

組	時間	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部
1	7:30	青木 克浩	東京湾	仲山 信幸	浜野	川崎 忠	真名	新村 健二	立野クラシック
2	7:39	大塚 一徳	花生	上薮 健一	カレドニアン	古河 弘昭	勝浦	衣笠 学	千葉新日本
3	7:48	藤井 貴博	京葉	公原 一	千葉桜の里	窪田 新平	紫	岩崎 雅文	中山
4	7:57	野口 道男	ブリック&ウッド	今関 和宏	新千葉	柴崎 充雅	レインボーヒルズ	佐藤 充利	成田ハイツリー
5	8:06	渡邊 清和	鴨川	塩田 一史	白鳳	杉山 稔	総武	小川 恭伸	南総
6	8:15	日暮 浩之	藤ヶ谷	日吉 健二	東京湾	清水 利和	勝浦	千野 英樹	中山
7	8:24	神子 仁	鴨川	番場 常彦	カレドニアン	真々田 恒久	紫	八木 伸二	成田ハイツリー
8	8:33	大塚 秀人	藤ヶ谷	鈴木 忠和	千葉桜の里	永井 耕一	レインボーヒルズ	林 剛史	南総
9	8:42	長田 博正	花生	伊藤 和久	新千葉	浮ヶ谷 信夫	総武	山野 純也	立野クラシック
10	8:51	渡辺 良隆	白鳳	寺尾 聖一郎	真名	水上 拓哉	京葉	宮下 雄一	浜野
11	9:00	高橋 講暢	千葉新日本	水田 文生	ブリック&ウッド	篠塚 猛人	東京湾	宮本 貴夫	紫
12	9:09	樋口 隆夫	南総	森塚 実	カレドニアン	高橋 正	レインボーヒルズ	毛利 元昭	立野クラシック
13	9:18	国近 和寿	千葉桜の里	富永 勝	総武	平岡 成介	京葉	金岡 治久	新千葉
14	9:27	木村 勝己	真名	品部 祐児	ブリック&ウッド	岡田 佳也	白鳳	上塚 恒彦	千葉新日本
15	9:36	樗澤 正彦	鴨川	久保 真一郎	浜野	立石 壮三	中山	八木 和男	藤ヶ谷
16	9:45	石川 由春	勝浦	斎藤 恭正	成田ハイツリー	浅田 勉	花生	牛尾 雄一	東京湾
17	9:54	花香 泰明	レインボーヒルズ	吉田 大樹	京葉	堀込 伸一	カレドニアン	亀田 欣吾	総武
18	10:03	井上 昌樹	ブリック&ウッド	片宗 禎弘	千葉桜の里	山中 健策	真名	小松 勝広	鴨川
19	10:12	清水 秀樹	新千葉	永瀬 一典	千葉新日本	平山 雅也	藤ヶ谷	安藤 英俊	白鳳
20	10:21	小林 正幸	中山	古谷 知英	花生	中上 浩三	浜野	古川 孝蔵	成田ハイツリー
21	10:30	渡辺 昭雄	勝浦	村上 雄太	南総	平野 豪	紫	遠藤 直樹	立野クラシック

競技委員長 渡辺 章

平成 22 年度 関東倶楽部対抗千葉第 2 ブロック予選競技

開催日 :平成 22 年 5 月 17 日(月)

開催コース :京葉カントリー倶楽部

競技の条件

1. ゴルフ規則

日本ゴルフ協会ゴルフ規則とこの競技のローカルルールを適用する。

2. 競技委員会の裁定

競技委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の裁定は最終である。

3. 使用球の規格

『公認球リストの条件・ゴルフ規則付 I(c)1b』を適用する(ゴルフ規則 186 ページ参照)。

4. 使用クラブの規格

『適合ドライバーヘッドリストの条件・ゴルフ規則付 I(c)1a』を適用する(ゴルフ規則 184 ページ参照)。

5. スタート時間

『ゴルフ規則付 I(c)2』を適用する(ゴルフ規則 187 ページ参照)。

6. ホールとホールの間での練習禁止

『ゴルフ規則付 I(c)6b』を適用する(ゴルフ規則 190 ページ参照)。

7. プレーの中断と再開

(1) プレーの中断(落雷などの危険を伴わない気象状況)については、ゴルフ規則 6-8b、c、d に従って処置すること。

(2) 陰悪な気象状況にあるため、委員会の決定によりプレーが中断となった場合、同じ組の競技者全員がホールとホールの間をいたときは、各競技者は委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。1 ホールのプレーの途中であったときは、各競技者はすぐにプレーを中断しなければならず、そのあと、委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。競技者がすぐにプレーを中断しなかったときは、ゴルフ規則 33-7 に決められているような、罰を免除する正当な事情がなければ、その競技者は**競技失格**とする。

この条件の違反の罰は競技失格(ゴルフ規則 6-8b 注)。

(3) プレーの中断と再開の合図について

通常のプレー中断 :短いサイレンを繰り返して通報する。

陰悪な気象状況による即時中断 :1 回の長いサイレンを鳴らして通報する。

プレーの再開 :1 回の長いサイレンを鳴らして通報する。

または競技委員を通じて競技者に連絡する。

8. 移動

正規のラウンド中の移動について『ゴルフ規則付 I(c)9 移動』を適用する(ゴルフ規則 192 ページ参照)。

9. キャディー

正規のラウンド中、競技者が委員会によって指定された者以外をキャディーとして使用することを禁止する。この条件の違反の罰は『ゴルフ規則付 I(c)3』を適用する(ゴルフ規則 188 ページ参照)。

ローカルルール

1. アウトオブバウンズの境界は白杭をもって標示する。
2. 修理地は青杭を立て、白線をもってその限界を標示する。
3. ウォーターハザードは黄杭または黄線、ラテラル・ウォーターハザードは赤杭または赤線をもってその限界を標示する。線と杭が併用されている場合は線がその限界を標示する。
4. 排水溝は動かさない障害物とする。
5. 電磁誘導カート用の 2 本の人工の表面を持つ軌道は、全幅をもってカート道路とみなす。球がこのカート道路の上にある場合、競技者はゴルフ規則 24-2b(i)の救済を受けなければならない。**このローカルルールの違反の罰は、2 打。**
6. 人工の表面を持つ道路に接した排水溝は、その道路の一部とみなす。
7. クローズド(Closed)の標示のある予備グリーンはプレー禁止の修理地(スルーザグリーン)とし、その上に球があつたりスタンスがかかる場合、競技者は、ゴルフ規則 25-1b(i)の救済を受けなければならない。**このローカルルールの違反の罰は、2 打。**
8. アウトオブバウンズに指定されている公道を越えて、**現にプレーしているホール以外のコース上に止まった球は**、アウトオブバウンズの球とする。

注意事項

1. 競技の条件やローカルルールに追加、変更があるときは、スターティングホールのティーインググラウンド付近に掲示して告示する。
2. 打放し練習場においては備付けの球を使用し、スタート前の練習は1人 1 箱を限度とする。
3. グリーンに著しく損傷を与えるシューズは使用禁止とすることがある。

競技委員長 渡辺 章